

《修理工程 その1》

良好な状態での保管や活用のために、改めて修理を行うことになりました。



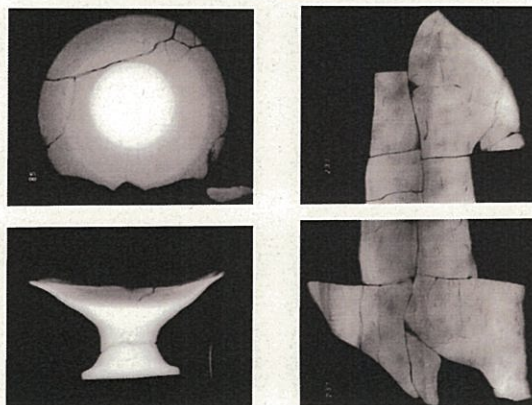
高杯



陶器（鉢）

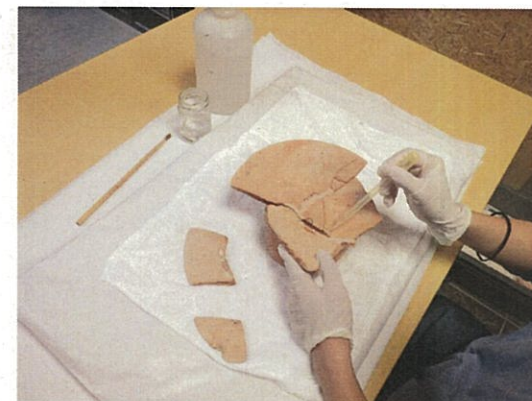
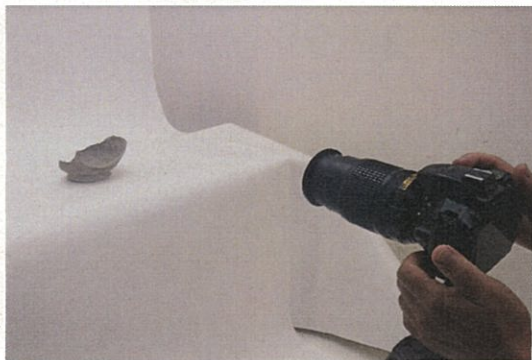


陶器（甕）



上写真：X線デジタル撮影を行い、資料の状態や以前の修理状況を調査

下写真：写真撮影を行って、現状を記録



溶剤を使用して慎重に解体



既存の接着剤や石膏などを完全に除去しながら慎重にクリーニング



ひずみがないように接合

一つひとつ丁寧に梱包されて修理業者さんのもとへ

修理の詳細について打ち合わせを行ったうえで